

令和8年度 富山市地域おこし協力隊 募集要項<池多地域>

〈地域おこし協力隊の概要〉

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材(都市住民)を積極的に受け入れ、地域協力活動を通してその地域への定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図ることを目的とした国の制度です。隊員は各自治体からの委嘱を受け、概ね1年以上3年以内の任期の中で活動します。男女問わずご応募をお願いします。



1 募集人数 1名

2 業務内容

(1) 農業・農村活動の振興

- ・地域農家と連携した営農活動への参加(米づくり、野菜、果樹など)
- ・農業技術や里山での暮らしを基礎から学ぶ
- ・市民農園の運営・管理への関わり

※ 農地や農機具など、農業生産に必要な環境は地域でサポートします。未経験の方でも安心して取り組みます。

(2) 特産品の生産・販売および新たな価値づくり

- ・「池多りんご」「池多牛」「きつまいも」等の生産・販売支援
- ・生産から加工、販売まで一体的に関わる活動
- ・新商品開発や販路拡大など、地域資源を活かした事業づくり



@IKEDACHIHIKOKOSHI

池多地域おこし協議会 Instagram

(3) 関係人口・交流人口の創出

- ・親子農業体験や地域イベントの企画・運営
- ・都市部との交流や体験プログラムの企画
- ・地域のファンづくりや移住につながる仕組みづくり

(4) 情報発信（SNS等）

- ・Instagram等を活用した地域の魅力発信
- ・イベントや日常活動の情報発信
- ・地域の人や暮らしの魅力を伝えるコンテンツづくり

(5) 地域活動・運営のサポート

- ・池多地域おこし協議会での活動（企画・運営、事務局作業補助 など）
- ・地域住民による活動（イベント、会議等）のサポート
- ・移住・定住促進に関する情報発信（空き家情報など）の支援

本地域では、地域住民と関わりながら、自ら考え行動し、将来的な就農や起業、地域定着につながる活動を行っていただきます。

<活動のイメージ>



地域住民との交流の様子

<池多地域の特産品>



池多牛



池多の野菜



池多米

<活動スケジュール>

1年目

- ・地域の農家との営農活動
- ・池多地域特産品を生産・販売している組織での活動
- ・地域の方々との関係づくり、地域資源の把握
- ・地域住民による取組のサポート（各種イベントへの参加、協力）
- ・池多地域おこし協議会インスタグラムの更新サポート
- ・自身の地域協力活動をSNSを活用して情報発信
- ・市民農園の管理、活用のサポート など

2年目～3年目

- ・1年目業務の継続・深化
- ・特産品生産、販売拡大のための企画発案（新商品開発、飲食提供、集客イベントなど）
- ・地域への就農や起業の準備 など

任期終了後

- ・地域の中心的な農家として営農組織の運営や就農
- ・農家レストランや農泊施設の開業など、地域資源を活用した収益事業の展開
- ・市民農園の管理業務の請負 など

3 活動拠点

住居（富山市池多地域予定）及び 池多地区センター、非営利活動法人 里山倶楽部

4 応募条件

次に掲げるすべての項目に該当する方を対象とします。

- （1）生活の拠点を都市地域等から富山市内の活動地域に移し、住民票を異動できる方（総務省の地域おこし協力隊特別交付税措置に係る地域要件に該当する方）
※ 詳細はお問合せください。
- （2）普通自動車運転免許を有しており、実際に運転できる方
- （3）パソコンの一般的な操作（電子メール、ワード、エクセル、パワーポイントなどの操作）ができる方
- （4）インターネット、SNS等を活用して効果的な情報発信ができる方
- （5）心身ともに健康で誠実に勤務できる方、地域活性化に意欲があり、地域住民や企業などと連携し地域になじむ意思のある方
- （6）協力隊員としての任期满了後、引き続き富山市内の活動地域に居住しながら起業・就業する意欲のある方
- （7）地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

5 任用形態および期間

- （1）任用形態
富山市の会計年度任用職員

(2) 任用時期・期間

令和8年10月1日(木)または、令和9年1月1日(金)から予定(開始時期は応相談)
おおむね1年以上3年以下

※ 任用期間については年度ごとに更新し、おおむね1年以上3年まで延長することができます。また、本市が活動実績を勘案し隊員としてふさわしくないと判断した場合は、任用期間中であってもその職を解くことがあります。

6 報酬等(予定)

- (1) 月額報酬 190,400円(報酬から社会保険料等を控除します)
- (2) 期末手当 本市規程により支給
(参考)月額報酬の4.65月分(年額)。ただし、採用月により異なります。
- (3) 通勤手当 本市規程により支給

7 勤務日および時間、休日

- (1) 勤務日 原則週5日(月曜日から金曜日)
- (2) 勤務時間 1日7時間(午前9時から午後5時まで、休憩1時間)
- (3) 休日 土曜日・日曜日・祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)
ただし、活動内容によって休日に勤務する場合があります。その場合は1週間の範囲内において勤務日を調整してください。

8 待遇および福利厚生

- (1) 休暇等
市の規則に基づき、任用期間に応じて年次有給休暇を付与します。
 - (2) 保険加入
社会保険(健康保険、厚生年金)等に参加します。
 - (3) 住居及び活動拠点
富山市が用意する空き家(活動地域内)に居住し、活動拠点としても使用していただけます。
借上料は市が負担します。生活用品、光熱水費等は自己負担してください。
 - (4) その他
 - ・活動に使用する車両、パソコン、プリンター、Wifiの借上料を市で負担します。
 - ・インターネット、ケーブルテレビの使用料を市で負担します。
 - ・活動に必要な消耗品費・研修費等については、予算の範囲内で市で負担します。
 - ・着任時の引越し費用について、5万円を上限に市より補助します。
 - ・退任後に起業または事業継承を行う場合は、100万円を上限に補助対象経費を市より補助します。
- ※ 本車両の私的利用は認められません。勤務以外の生活や通勤等の手段に自動車は必要不可欠なため、自家用車の持ち込みをお勧めします。
- ※ 貸与するパソコンは活動拠点の住居のみの使用になります。

9 隊員の活動等に対する支援

本市では、隊員が地域において円滑かつ効果的に活動ができるよう、次に掲げる活動や生活を支援します。

- (1) 年間協力活動計画の作成
- (2) 地域協力活動に関する総合調整
- (3) 活動地域との調整および住民への周知
- (4) 活動の状況、成果などの情報発信
- (5) 隊員の生活・定住に関する相談および助言
- (6) 隊員の生活環境整備に係る支援

10 応募および選考方法

(1) 応募方法

次に掲げる書類を富山市役所農林水産部 農政企画課（「12 応募先」参照）まで、郵便または e-mail で送付してください。なお、提出された書類は返却しません。

（提出書類）

- ア 富山市地域おこし協力隊応募用紙
- イ 住民票の写し（原本、令和8年4月1日以降発行のもの）
- ウ 普通自動車運転免許証のコピー（表、裏）

(2) 選考方法

ア 一次選考

応募用紙に基づき、書類選考を行います。

必要に応じ、オンラインなどで面談を実施します。

選考結果は文書で通知します。

イ 二次選考

一次選考合格者を対象に、「おためし地域おこし協力隊」を2泊3日の行程で体験してもらい、最終日に面接選考を行います。

活動地域のご案内や地域住民の方との意見交換等も実施し双方のミスマッチを解消します。日程を含めた詳細については一次選考の合格者に通知します。なお、選考会場までの交通費等は応募者の自己負担となります。

ウ 採用の決定

採用の決定は、二次選考後速やかに行い、結果は文書で通知します。

(3) その他

選考の経過および結果に関する問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

11 応募期間

随時受付します。 応募がありましたら、選考を行います。

令和9年3月31日(水)まで

12 応募

富山市役所 農政企画課（4階）
〒930-8510 富山県富山市新桜町7-38
TEL 076-443-2081
FAX 076-443-2185
E-mail nouseikikaku-01@city.toyama.lg.jp

13 募集の背景

富山県の中央部に位置する富山市は、水深1,000mの富山湾から標高3,000m級の北アルプス立山連峰まで、標高差約4,000mの多様な地勢と雄大な自然を誇り、また古くから「くすりのまち」として全国にその名が知られ、薬業をはじめとする様々な産業と高度な都市機能、そして多様な文化と歴史を併せ持つ日本海側有数の中核都市です。

本市では、人口減少や超高齢社会の進行を見据え、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」に取り組んできました。「コンパクトなまちづくり」は人口の転入超過や地価の上昇などの様々な成果を生み、国内外から高い評価を受けています。また、「2025年ニューヨークタイムズの世界の行くべき所52か所」に富山市が選ばれています。人口の維持や地域住民が主体の地域づくり活動の活性化を目指し、地域住民と協力しながら地域活性化に向けた活動や、新たな視点や発想により本市の魅力発信を行う地域おこし協力隊員を募集します。

14 活動地域の紹介

池多地域は、富山駅から車で約25分または公共交通機関（バス）で約50分。富山県のほぼ中央に位置し、富山市のなかでも中山間地域として里山の風景が色濃く残る、自然と農業が調和した魅力あふれる地域です。特に晴れた日に見られる青空と丘陵のコントラストは絶景です。

地元にある里山倶楽部にはスローライフ市民農園があり、市民が訪れ、都市部の生活から切り離された、ゆったりとした安らぎの時間と空間を楽しむことができます。

また、「池多地域おこし協議会」を中心に、農地の将来を見据えながら、新規就農者の受け入れや持続可能な地域づくり、関係人口の創出に取り組んでいます。

車で25分ほどで中心市街地へも海へも行くことができ、居住地域の近くにはスーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンター、病院等もあり、日常生活に不便はありません。

<地域の現状>

池多地域は中山間地域に位置しており、過疎化と高齢化が進行し、地域の担い手が不足しつつあるのが現状です。

一方で、田舎暮らしや農ある暮らしに関心のある方、市民農園を訪れる方などとの交流を通じて、新たな人の流れも生まれています。

今後は、こうした交流人口を関係人口へとつなげ、若者の定着や新たな担い手の確保を図っていきたいと考えています。

〈地域の風景等〉



池多地域おこし協議会の様子



市民農園祭のイベントの様子



田尻池



冬の池多の風景



里山倶楽部内の交流館



ラベンダー畑



池多から見える立山連峰



農ある暮らし